

臨床研究「抗悪性腫瘍薬パクリタキセルの相互作用に関する研究」

2018年3月12日第1.0版

2022年3月1日改訂第1.1版

研究についての説明

1. 調査対象

2013年1月から2027年3月に当院でパクリタキセル（アルブミン懸濁型を含む）の投与を受けた患者さん

2. 研究期間

倫理委員会承認後から2028年3月31日まで

3. 本研究の説明

この研究は、抗悪性腫瘍薬であるパクリタキセル（アルブミン懸濁型を含む）を投与された方を対象としています。現在パクリタキセルは、卵巣癌・乳癌・胃癌・肺癌等の多くのがんに対して使用されています。パクリタキセルの副作用として末梢神経障害や好中球減少などがありますが、時にこれらの副作用が重篤化することがあります。そこで私たちは、あなたが内服されている併用薬とパクリタキセルの副作用との関係を調べる研究を行っています。将来、パクリタキセルを投与する際の最適な投与設計に役立てることを目的としています。本研究にご協力お願いいたします。

4. 研究の方法・取り扱うデータ

対象となった患者さんの性別、年齢、身長、体重、体表面積、病名、処方薬剤名、臨床検査値、プログレスノート・紹介状・退院サマリ・薬剤管理指導記録等に記載されている内容を使用して調査を行います。

5. 個人情報の保護

患者さんのデータの取り扱いは、第三者が直接患者さんを識別できないように定めた登録番号を用いて行います。また、データはインターネットに接続されていないパソコン内に保存し、厳重な管理を行います。また、本研究は当院単独での研究であり、第三者に情報提供することはありません。

6. 本研究への参加を希望されない場合

ご自身が調査の対象であるかどうかを確認されたい場合は、下記の問い合わせ窓口までお問い合わせください。患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご

連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合も
ございます。

本件に関するお問い合わせ先

本研究に関して何かお知りになりたいことや、疑問な点がありましたら、
担当者に遠慮なくおたずねください。

本研究の責任研究者：本間 真人（臨床薬剤学グループ・教授）

あなたの担当者：竹内 徹也（薬剤部・薬剤師）

連絡先：筑波大学附属病院

住所：〒305-8576 茨城県つくば市天久保2-1-1

電話：029-896-7165（薬剤部調剤室）

- 担当者をお呼び出してください
- 休日・夜間も連絡可能です